



学びの広場

- ◇体験コーナー
 - ▽秋田北鷹高校科学部
 - ▽ささえとゆかいな仲間たち
 - 「防災クッキング」
- ◇展示コーナー
 - ▽定期講座「子ども将棋教室」ほか
 - ▽定期講座「バステル和アート教室」
 - ▽高鷹大学写真クラブほか
 - ◇販売・交流コーナー
 - ▽街なかマルシェ
 - ▽秋田県立比内支援学校たかのす校

次の期間中は、ねまーる広場での一時預かりは行いません。あらかじめご了承ください。なお、自由来館については、平常通りご利用できます。

期間 12月29日（金）
～1月3日（水）

ねまーる広場からのお知らせ
 ねまーる広場からののお知らせ
 電話 62・1130

お楽しみ！
 お子さんから大人の方どなたでも楽しめる飾りつけとなっています。

コムコムがクリスマスバージョンに大変身
 バルーンパフォーマーおおちゃん、コムコムでクリスマスの飾り付けを行います。

合川公民館短期講座 受講生募集
 合川公民館 電話 78・2114

パソコン基礎講座
 ～年賀状を作りましょう～
 パソコンを使って年賀状を作製します。（参加費無料）

日時 12月9日（土） 16日（土）
 いずれも 10時～12時

会場 上杉あいターミナル
 講師 田中俊生さん
 定員 10人（先着）
 申込締切 12月6日（木）

生涯学習フェスタ
 まなぼう・あそぼう・つたえよう
 電話 62・1130

各種講座やグループ、団体などで学習した成果を伝え、今後の活動につなげていくことを目的に、生涯学習フェスタを開催します。（入場無料）

日時 12月16日（土） 10時～

会場 市民ふれあいプラザ
 多目的ホール

◇ステージ発表
 △ささえとゆかいな仲間たち
 △シニア読み聞かせチーム・北秋田（仮称）クリスマスお話し会
 △堀さん（ポプラ社）のお話会
 △リズムで遊ぼう！ミュージックケア
 △鷹巣よさこい教室（鳳翔華）
 ※プログラムの順番は変更になることがあります。



～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会

学びの広場

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

社会参加・健康づくりのために

～『シニアの絵本読み聞かせ講座』～
 7月にスタートした「シニアの絵本読み聞かせ講座」は、10回の講座を終え、10月22日に受講生による読み聞かせ実践発表と修了式を行いました。この講座は、超高齢化社会を乗り切るための「社会参加」「健康づくり」「認知症予防」を目的に、秋田県教育庁生涯学習課から委託を受けて、東北で初めて開催したものです。この日は受講生19人が参加し、4グループが練習の成果を発表しました。今後は、本格的なチーム活動を進めるための勉強会を開き、12月16日開催

の「生涯学習フェスタ」で、クリスマスの読み聞かせパフォーマンスを発表します。



▲各グループとも、工夫を凝らした実践発表

木のぬくもりを感じて

～コムコム定期講座「グッドライフ講座」～
 定期講座「グッドライフ講座」が、10月25日にカフェ&ギャラリーHOLTOで行われ、受講生10人が参加しました。この日は、木製雑貨やオーダー家具を製作している布田信哉さんが、日頃の製作活動などについて講話したほか、ものづくり体験を行いました。ものづくり体験では、特殊な塗料をコースターに塗りこみ、受講生からは「木のいい香りがする」「自宅で使っていきたい」などの声が上がりました。最後に布田さんは、今後の活動について「鷹巣は

もともと林業の町。木を通して地域おこしをしていきたい」と話しました。



▲コースターの手作り体験をする受講生

地域から学ぶ文化

～阿仁文化交流のつどい～
 「阿仁文化交流のつどい」が、11月4日、5日に阿仁ふるさと文化センターで開催されました。会場には、保育園や小中学生の作品、各団体、グループ、阿仁地区出身のイラストレーターによる作品約600点が展示され、来場者の目を楽しませました。また、演示部門では、阿仁合保育園、大阿仁保育園のお遊戯や郷土芸能荒瀬一座の「田植え踊り」など14団体の発表が行われました。このうち、初出演となった上杉洋子さんによる昔語り「狐退治」では、

方言で語られる昔話に、来場者が懐かしそうに聴き入っていました。



▲初出演の昔語り「狐退治」

ふるさとの文化財

「縄文時代番外編」土偶人気投票

縄文館では伊勢堂岱遺跡出土の板状土偶をはじめ、市内で出土した土偶の中から選りすぐりの48体を展示して、来館者の投票による「北秋田市土偶総選挙」を行っています。



大英博物館で展示された板状土偶

にも展示された実力派です。こちらも県指定有形文化財です。

縄文館では月毎の集計結果を揭示発表していますが、ここで昨年4月の開館から10月末までの通算投票によるベスト3を発表します。第3位は、獲得票数778票、白坂遺跡出土「笑う岩偶」です。このコーナーの第1回目で紹介した、ニコッと微笑んでいるような表情がユニークな岩偶です。出土から四半世紀が過ぎましたが、以前、知名度が高く、安定した人気があります。県指定有形文化財です。

さて、これら人気・実力の土偶を大きく引き離し、栄えある1位に輝いたのは、獲得票数1078票、向様田D遺跡の「遮光器土偶」です。以前このコーナーで紹介した大きく誇張された目が特長的な土偶で「しゃこちゃん」の愛称で呼ばれます。本場青森の遮光器土偶にも引けを取らない二枚目・美人です。指定こそないものの、人気の高さは他の追随を許しません。以上が通算ベスト3ですが、このほか、月間ベスト3の座を狙って多くの土偶が皆さんの投票を待っています。

第2位は獲得票数850票、伊勢堂岱遺跡出土「板状土偶」です。この遺跡のシンボルでもあり、館内の巨大な模型も記念撮影スポットとして大人気です。市内出土の土偶では唯一、海外進出を果たしたかの有名なイギリスの大英博物館

伊勢堂岱縄文館は、冬期間も通常開館しています。人気ナンバー3の土偶やその他45体の土偶をぜひ見に来てください。必ずあなた「推し」の一体が見つかるはずですよ。

◆縄文館の年末年始休館日
 12月29日（金）～1月3日（水）